

「白堊研究Ⅰ」（テーマ研究）学習指導案

令和元年12月

1 単元名 「日本をよりよくするための提案」

2 本単元の目標

「日本をよりよくするための提案」に関する探究活動を通して、スキルアップ研修や探究活動で身に付けた各種技能（計画力、コミュニケーション力等）を適時用いることで、自主的に活動を行う。

3 単元について

社会全体をという大きなテーマを上げることで生徒の視野を広げることができる考える。ただし、生徒達は正解不正解を求める傾向にあるので、問と答えが1対1ではないことが社会ではほとんどであることを理解してもらい、様々な可能性を見つける能力を身につけさせる。また、白堊研究Ⅰの集大成でもあるので、今までスキルアップ研修で学んだスキルや、探究活動で学んだことを利用して自主的に活動してもらう。

4 評価について

探究活動に準ずる。

5 テーマ研究の展開（全7時間）

学習内容	指導の留意事項
[1時間目] テーマ設定 - 自己紹介（グループ内） - 日本の問題点や課題点をグループ内で討論し、解決案を作成する上での問題点をそれぞれ考える。その中から今回扱う問題（テーマ）を決定する。 - 活動の計画を立てる。 - 調べ学習の担当分野（役割分担）を決める。	- 自由な発想かつ前向きなアイデアを出せるよう教員が適時声掛けする。 - 調べ学習は宿題になることを明言しておく。
[2時間目] 調べ学習① [3時間目] 調べ学習② - 各自で調べてきた内容についてグループ内で発表、ディスカッションを通して、提案の素案を決める。 - 提案を支持する内容や事例について調査、討論する	必要があればパソコンが使えることを伝える。
[4時間目] ポスター作成① [5時間目] ポスター作成② - ポスターに書く内容の下書き作成。 - 模造紙でポスターを作成。 - 発表での役割分担の決定。（必ず全員が発表に係ること）	- プリントの雛形に倣いポスターを作成するように伝える。 - 誰が見てもわかるようにまとめることを意識させる。 - グループ内の全員が話すことを伝える。
[6時間目] 発表 - 各教室内のグループをA・B（4グループごと）に分ける。 - 発表形式 <u>前半20分 A：発表 B：見学</u> <u>後半20分 A：見学 B：発表</u> とする。 - 評価（自己評価・他グループ評価）を行う。	- グループ内の全員が必ず発表に係ることを伝える。 - 発表形式を説明する。 - 質疑（発問）の重要性を伝える
[7時間目] ふりかえり - 前回の評価票を集計する。 - 集計結果から良かった点、改善点等を話し合う。（テーマ設定、調べ学習、ポスター作成、発表について） - テーマ研究を通して学んだことをまとめる。	探究活動と同様に行う。

〔1 時間目〕

配付物

①活動プリント（B4） ②説明プリント（A4）

テーマ研究の展開（1 時間目）

	活動内容	指導内容及び留意事項
5 分	・挨拶をする。 ・テーマ研究の説明を聞く	挨拶をする。 「前回までに探究活動を行ってきました。物事を探究することに慣れてきたでしょうか。今回は、「日本をよりよくするための提案」をしてもらいます。それでは、②説明プリントを見てください。」プリントの[目的]と[●本活動上の注意]を説明する。
5 分	・自己紹介（グループ内）	「活動をする前にまずは自己紹介と各活動日のリーダーを決めてください。時間は3分とります。机を動かしてグループをつくってください。」準備を確認次第、始めさせる。
40 分	「①活動プリント」に沿って活動をする ・日本の問題点や課題点をグループ内で討論し、解決案を作成する上での問題点をそれぞれ考える。その中から今回扱う問題（テーマ）を決定する。 ・活動の計画を立てる。 ・役割分担を決める 等	・自由な発想かつ前向きなアイデアを出せるよう教員が適時声掛けする。 ・調べ学習は宿題になることを明言しておく。
10 分	・次回の活動確認等	「残り10分となったので、グループで ・次回までの活動内容確認と ・次回の活動内容確認 をしてください。」 残り1分頃 「そろそろ時間になります。プリントに書いてあるように、必ず調べ学習をしておいてください。リーダーはファイルにプリントをまとめて、前に提出してください。それでは終わります」 挨拶して終了

[2時間目]

配付物

なし

使用プリント

活動プリント①（B4）（前回配付済み）

探究活動の展開（2時間目）

	活動内容	指導内容及び留意事項
導入 5分	- 授業の開始 - 担当者の挨拶	時間前に教室に入り、始業開始のチャイムが鳴り終わったら、号令をかけさせ、開始する、担当者は自己紹介をする。
45分	「活動プリント①」に沿って活動をする - 前回の続きを行う。 - 各班で決定した問題点の解決法を協議する。 - 活動の計画を立てる。 - 役割分担を決める 等 <u>（冬季休業を有効利用できるようにする）</u>	- 自由な発想かつ前向きなアイデアを出せるよう教員が適時声掛けする。 - 調べ学習 - 図書室は開放する。 - 数値データやグラフを用いて、問題点や解決法の根拠を示す。 - アンケート調査等の手法もあることを提示する。 10分前には教室に戻ることを指示する。
5分	次回の活動確認等	「残り5分となったので、グループで - 次回までの活動内容確認と - 次回の活動内容確認 をしてください。」 残り1分頃 「そろそろ時間になります。プリントに書いてあるように、必ず調べ学習をしておいてください。リーダーはファイルにまとめて、前に提出してください。それでは終わります」 挨拶して終了

[3時間目]

配付物：なし

使用プリント：活動プリント①（B4）（1 時間目に配付済み）

探究活動の展開（3時間目）

	活動内容	指導内容及び留意事項
導入 5分	- 授業の開始 - 担当者の挨拶	時間前に教室に入り，始業開始のチャイムが鳴り終わったら，号令をかけさせ，開始する，担当者は自己紹介をする。
45分	「活動プリント①」に沿って活動をする - 前回の続きを行う。 - 各班で決定した問題点の解決法（仮説）を協議する。 - 解決法（仮説）の検証方法を考える。 - 活動の計画を立てる。 - 役割分担を決める。等	- 自由な発想かつ前向きなアイデアを出せるよう教員が適時声掛けする。 - 調べ学習 - 図書室は開放する。 - 解決法（仮説）の検証方法として[文献調査・データ調査・アンケート調査]等の手法があることを提示する。 10分前には教室に戻ることを指示する。
5分	次回の活動確認等	「残り5分となったので、グループで - 次回までの活動内容確認と - 次回の活動内容確認 をしてください。」 残り1分頃 「それでは終わります」 挨拶して終了

[4時間目] [5時間目]

準備物 模造紙 10 枚，ボード 10 枚，ボックス（ポスカほか），各種用紙（A4，B4，A3）

配付物 ポスター各班 1 枚，ボード各班 1 枚

使用プリント 活動プリント①（B4）（1 時間目に配付済み）

探究活動の展開（4 時間目）

	活動内容	指導内容及び留意事項
導入 5 分	・授業の開始 ・担当者の挨拶	時間前に教室に入り，始業開始のチャイムが鳴り終わったら，号令をかけさせ，開始する，担当者は自己紹介をする。
4 5 分	「活動プリント①」に沿って活動をする ・前回の続きを行う。 ・ポスターをボードに貼る。 ・ポスター作成のための紙面構成を考える。 ・グラフ，表，写真，イラストなど，各担当者に分けて，作業の効率化をはかる。	・自由な発想かつ前向きなアイデアを出せるよう教員が適時声掛けする。 ・調べ学習 ・図書室は開放する。 ・数値データやグラフを用いて，問題点や解決法の根拠を示すよう促す。 ・ポスター作成の際は，前回の探究活動で培った技術を生かすよう促す。 ・10 分前には教室に戻ることを指示する。
5 分	・次回の活動確認等	「残り5分となったので、グループで ・次回までの活動内容確認と ・次回の活動内容確認 をしてください。」 残り1分頃 「それでは終わります」 挨拶して終了 ※ポスター&ボード&ボックスは，生徒に選択 C 教室前へ運ばせる。

[6 時間目]の確認

・日程

授 業	15:45～15:55(10分)	説明&前半準備
	15:55～16:10(15分)	前半発表
	16:10～16:15(5分)	後半準備
	16:15～16:30(15分)	後半発表
	16:30～16:40(10分)	片付け&自己評価

・発表時間は前後半ともに15分間

・発表形式は白堊研究Ⅱと同様（自由に回らせる）

・教室内のポスター配置図（右図参照）

・5教室[3～6組，選B]に各8班ずつ割振る。（別紙参照）

※選Bは3～6組より以下の2班ずつを移動させる。

3組 テーマ「農業」の2班

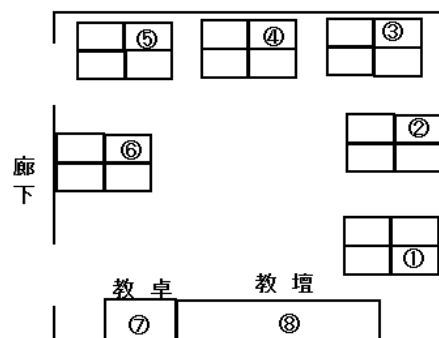
4組 テーマ「芸術」の2班

5組 テーマ「政治」の2班

6組 テーマ「工業」の2班

・他者評価表&自己評価表 ⇒生徒各自で保管

次回の授業（ふりかえり）で使用する



・説明事項

授業の初めにプリントを配付する

他者評価表，自己評価表，発表場所&テーマ等の一覧表

発表について

- ・発表は前後半に分ける。
- ・それぞれ2名で担当し発表する。（班内で話し合って担当者を決める）
- ・前半に発表した2人が後半は見学へ，前半に見学した2人が後半は発表する。
- ・時間は15分ずつ
- ・見学者に「お願いします」と言われたら，随時，発表を始める。
- ・発表終了後は，質疑応答を受ける（司会進行は発表者が行う）
- ・質疑終了後，記入済みの他者評価表を受け取る。（受け取った表は，次回授業まで各自保管する）

見学について

- ・各自が気になったポスターの発表を自由に聞いてまわる。
- ・発表者に「お願いします」と言って発表を始めてもらう。
- ・発表終了後，質問をすること。
- ・質疑終了後，他者評価表をその場で記入し，発表者へ渡す。
- ・時間内(15分)に3～4つ程度の発表を聞く。

前後半の発表終了後

- ・机等を元に戻し，ポスターは選択C教室前に戻す。
- ・いつもの活動教室へ戻る。
- ・自己評価表を記入する。（記入した表は，次回授業まで各自保管する）

[6時間目]

準備物 ポスター各班 1 枚、

配付物 他者評価 4 枚/人、自己評価表 1 枚/人、発表場所&テーマ等の一覧表

探究活動の展開

	活動内容	指導内容及び留意事項
導入 10 分	○準備 ・発表の説明を受ける。 前後半の発表者担当者を班内で決める。 ・説明終了後に発表場所へ移動する。	・プリントを配付する。 他者評価表 4 枚/人 自己評価表 1 枚/人 発表場所&テーマ等の一覧 1 枚/班 ・本時（発表）の内容を説明する。
15 分	○活動内容 ・前半の生徒が発表を行う 発表後は質疑応答(発表者が司会となる) ・後半の生徒は発表を見学する 発表終了後に他者評価表へ記入する。	・発表は 2 人で行うよう指導する。 (1 人だけに任せきりにしないよう注意する) ・3～4 つ班の発表を見学する。 ・見学する場所は自由とする。
5 分	○準備 ・後半の生徒は準備する	・前後半の入れ替えを促す。
20 分	○活動内容 ・後半の生徒が発表を行う 発表後は質疑応答(発表者が司会となる) ・前半の生徒は発表を見学する 発表終了後に他者評価表へ記入する。	・班内全員で行うよう注意する。 ・2～3 班の発表を見学する。 ・見学する場所は自由とする。
まとめ 10 分	○片付け、まとめ ・教室の復元を行う。 ・ポスターは選択 C 教室前に戻す。 ・いつもの活動教室へ戻り、自己評価表を記入する。	・全員で協力し、短時間で行えるように促す。 残り 1 分頃 「そろそろ時間になります。評価表（他者・自己）は次回授業でつかいます。次回、忘れずに持ってくるように。それでは終わります」 挨拶して終了

[7時間目]

準備物 作成したポスター，他者評価表，自己評価表

配付物 グループでの振り返りシート（A3）各班 1 枚，
個人用の振り返りシート（両面印刷）（A4）

探究活動の展開

	活動内容	指導内容及び留意事項
導入 5分	・授業の開始 ・担当者の挨拶	・（出来れば）授業前に，ポスターを各自選択C前から持ってきておく。 時間前に教室に入り，始業開始のチャイムが鳴り終わったら，号令をかけさせ，開始する，担当者は自己紹介をする。
15分	○活動内容 ふりかえり（各班ごと） ・前回の「他者評価表」「自己評価表」を元に，それぞれの平均値を算出する。 ・ポスターを見ながら，発表会の振り返りをグループで行う。	・<u>グループでの振り返りシート（A3）を各班に配付する。</u> ・班メバ-全員で行うように指導する。
10分	○活動内容 発表 ・代表して2～3班が発表を行う。	・発表の際にはポスターも提示させる。
20分	○活動内容 ふりかえり（各個人ごと） ・各自で活動全体のふりかえりを行う。 ・これまでの全 6 時間を通した感想を書く。（活動全体）	・<u>個人用のふりかえりシートを配付する。</u> ・活動全体（テーマ決めから発表まで）のふりかえりを行うようにする。 ・活動を通して，必要な能力，今後身につけていきたい力などについても考えさせる。
5分	・次回の活動確認等	挨拶して終了